

自然体験活動メニューの進行方法、注意事項、持参品

メニュー名		リースをつくろう		
目的		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の中から材料を探すことにより、自然をよりよく観察する力を育てる。 ・ 自然の材料を利用して作成するものを考え、作ることにより、創造力・構成力を育てる。 		
前日 まで	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森の中には、どんなものがあるか、それを使ってどんな飾りつけができるか考えてみる。 ・ かぶれる木（ウルシ、ヌルデ）の写真をよく見て覚えておく。（当日触ってかぶれないために） 		
	班分け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1班あたり10人程度に班分けを行う。 ・ 班の番号の周知（当日は、開校式で班毎の指導者の紹介をしますので、周知が必要です） <u>班分けができましたら、各班の人数を事前にお知らせください。</u> 		
	活動上の 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草むらや藪には、ハチやヘビがいるかもしれませんので絶対に中に入ったり手を入れたりしないでください。 ・ ハチが近くを飛んでいるときは、じっとして逃げるのを待ってからその場所を離れてください。 ・ ヘビを見たら手を出さず、逃げるのを待ってください。 ・ 気分が悪くなったらすぐに先生、職員に言ってください。 ・ ふざけたり、走ったりしないで下さい。 ・ 単独行動はせず必ず班単位で行動して下さい。 		
	服装	長袖、長ズボン、運動靴、帽子 <u>山での活動の基本です。必ず徹底してください。もし、守られない場合は活動を中止することもあります。</u>		
	持参品	子ども用軍手、タオル（首に巻けるながさのもの）、雨具（カッパ）、スーパー等のビニール袋（集めた材料を入れるため）、水分補給用の飲み物、防寒服		
	準備物	学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベル（1人1個） ・ リボン（1人1m） ・ 手芸用針金（1班に2袋） 1袋100本入りの場合 	
		公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラフトバサミ ・ 剪定バサミ ・ マジック ・ シール ・ マツボックリ ・ 麻紐 ・ 木の円盤 ・ ツル 	

	流れ	想定時間	内 容
当 日	公園まで	9 : 3 0	森林公園到着（管理センター） <u>必ず管理センターでトイレを済ませてください。（第2駐車場も可）</u> （林業体験広場はトイレが少ないため）
		9 : 4 5	林業体験広場へ移動（バスは林業体験広場に駐車できます） <u>10時から開校式が始められるように到着してください。</u> 10時に遅れる場合は、昼食が遅くなります。
	体験学習 進行方法	10 : 0 0 ↑ （30分） ↓	1 林業体験広場到着後、点呼・整列。 2 開校式 ……………（司会：先生） 先生または児童挨拶 ……………（先生、児童） 森林公園職員挨拶とスタッフ紹介 ……………（職員） 3 森のきまり（諸注意）とつくり方の説明 ……………（スタッフ、職員） 森のきまり つくり方の説明
		10 : 3 0 ↑ （1時間 50分） ↓	4 開始 ……………（職員、スタッフ） 森の中でスギの葉、木の実を集める ツルにスギの葉を巻く 木の実を飾り付ける ベル、リボンを飾り付ける
	12 : 2 0 ↑ （10分） ↓	5 閉校式 ……………（司会：先生） 先生または児童挨拶……………（先生、児童） 公園職員挨拶……………（職員）	
		12 : 3 0	6 終了
		12 : 2 0	（移動）昼食 林業体験広場または芝生広場
	雨天の 場合		<ul style="list-style-type: none"> リースづくりは、雨天でも実施出来ます。 荒天の場合は、当日の朝<u>7時30分</u>に森林公園へ電話をしていただき、対応を協議します。その際に活動場所の変更、順延、中止を決定します。 順延の場合は、後日協議して実施日を決めます。
	その他		<ul style="list-style-type: none"> <u>職員は、先生方の補助をすることを基本とします。進行など先生が主体になって進めてください。</u> <u>学校行事であるため、先生方にも極力班に入ってください</u> アンケートをお渡ししますので、より充実したメニュー - にしていくためにご協力をお願いします。なお、回答はFAXでご返送下さい。